

横浜市と三井不動産が包括連携協定を締結しました！！ ～クルーズ客船の寄港促進と地域の活性化に向けて～

横浜港は、我が国を代表するワールドクラスのクルーズポートとして、インバウンドを中心とする観光客の受入と市内経済の活性化に取り組んでいます。

三井不動産株式会社（代表取締役社長 菰田正信）は、都筑区で「三井ショッピングパーク ららぽーと横浜」を展開し、金沢区では、2020年4月のグランドオープンを目指し「三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド」の全面建替え工事を進めています。

この度、クルーズ客船の寄港促進と地域の一層の活性化を目的とし、両者で包括連携協定を締結しましたので、お知らせします。



横浜港客船フォトコンテスト2018受賞作品

1 経緯

- クルーズ客船寄港による観光客に、横浜の魅力に触れてもらい、地域経済の活性化を促すため、平原副市長をリーダーとして、庁内横断的な「クルーズ旅客を通じた市内経済活性化プロジェクト」を、2018年度に立ち上げました。
- 施策のひとつとして、「市内の観光スポットやショッピングモール等を結ぶバスツアー」を、企画していたところ、三井不動産(株)から地域の活性化に資する提案がありました。
- その後、両者で協議を重ね、本日、本協定を締結する運びとなりました。



左側：横浜市 中野港湾局長
右側：三井不動産（株） 石神専務執行役員

2 連携事項と具体的な取組（案）

- (1) 横浜港で乗下船するクルーズ旅客等の市内観光促進に関すること
 - ・客船ターミナルと「三井ショッピングパーク ららぽーと横浜」、「三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド」や観光地を結ぶバスツアーの実施
- (2) クルーズ旅客を通じた市内経済の活性化に関すること
 - ・客船寄港時の連携イベント等の実施
- (3) 横浜市の観光及びクルーズの情報発信に関すること
 - ・国内外の商業施設でのPR
- (4) その他市民サービス向上に関すること
 - ・商業施設でのマーケティング調査



「三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド」

※掲載画像はイメージです。(三井不動産(株)提供)

お問合せ先

港湾局政策調整課長

成田 公誠

Tel 045-671-2877